

飯伊民医連 だより

1月

2024
No.252
隔月刊



明るい民主市政をつくる会の対市交渉にて
佐藤健飯田市長(左)に要望書を手渡す
和田理事長(右)

子ども医療費

窓口完全無料化に向けて

健和会理事長
(小児科医)
和田 浩

飯田医師会が市町村に要請

2023年8月17日飯田医師会と飯伊の市町村長との懇談会が行われ、医師会は「子どもの医療費完全無料化」を要請しました。私は、医師会からの依頼でこの会に出席し、「500円がなくて受診できない子どもが現にいる」「こうし

た人たちは困ついてもSOSが出せず、『お金がないから仕方がない』とあきらめてしまふ」「本来生活保護の対象になる世帯でも、長野県は生活保護の捕捉率が低く受給できていない」といった実態を訴えました。医師会としてこの場で無料化を要請したのは初め

てのことです。

国は「ペナルティ」廃止の方針

これまで、無料化する自治体に対し国が補助金を減らすという「ペナルティ」を課してまいりました。これが2018年から就学前に限って廃止され、それに伴って長野県では、それまでの「償還払い」から現在の「現物給付」にかわりましたが、1件500円の自己負担は残っているのです。

そして今回、国はこのペナルティを18歳まで廃止する方針を打ち出しました。窓口無料化の最大のハードルがなくなることになったのです。さらに長野県は、昨年から外来医療についての県の負担分をそれまでの就学前から小学3年まで引き上げました。

上伊那は全市町村が完全無料化

上伊那では、昨年8月から伊那市・駒ヶ根市を含め全市町村が完全無料化。県内では現在20市町村(26%)が完全無料化しています。下伊那でも、阿智村・平谷村・根羽村・天龍村が実施しています。

オンラインシンポジウム

12月2日には「子ども医療無料化を国に求める全国ネット

ト」主催のオンラインシンポジウムが開催されました。全国で約100人が参加し、私は「子どもの貧困と医療費」と題して報告を行いました。このシンポでは広島県・奈良県・長野県の3人のお母さんが発言。「完全無料化すると過剰診療が増える」と言うが、こんなに子育て家庭に理解のない言葉はない。嫌がる子どもを病院に連れて行くだけでも大変」「国がペナルティを課していたことに驚いた。国が少子化を助長していたということではないか」…率直な言葉は、多くの親の気持ちそのものだと感じました。

飯田市では？

飯田市の佐藤市長は「予算編成の基本方針」で「結婚や出産・子育ての希望に寄り添うまち」を打ち出し、「子育て世帯の負担軽減につながる新たな支援策を検討する」としています。病気の時に財布の心配をしないで受診できるようにすることは、子育て支援の中でも優先順位の高い課題です。ぜひこの機会に完全窓口無料化を打ち出すことを期待したいと思います。

回復期リハビリテーション病棟 20周年おめでとう!

開設20周年を迎えた健和会病院の回復期リハビリテーション病棟は、これを記念し、お祝いのレセプションを12月1日に開催しました。

会場になった病棟デイルームはきらびやかな装飾が

施され、入り口はリハビリの合間をぬって入院患者さんによって

いただいた紙のお花の記念アーチがお出迎え、アーチをくぐると、開設

の中心になった牛山雅夫医師をはじめ、初代師長など多くの皆様から寄せられた当時の

思い出やメッセージが飾られました。

「20th HAPPY ANNIVERSARY」と題した「特別な記念の1日」

は、山本ひとみ医師の着任当時の思い出と挨拶でスタート。リハビリ職員が作成した

「今までと、これから。」を美しい映像でまとめた「20年の思い出」動画を鑑賞しました。

午後には、会場に集まったみんなの「20周年おめでとう!」の掛け声とともに職員お手製のくす玉を割りスタート。

開設当時から勤務する看護師から思い出が語られ、記念講演でセンター長の福村直毅医師から回復期リハビリテーション病棟の未来予想図をお話しいただき、この先の20年も頑張っていこうと背中を押していただきました。

今までと、 これから。



その後の芸能企画では、この日のために懸命なりハビリを行い、涙ながらに思い出の歌「幸せになろうよ」を披露して下さったHさん。看護師によるフルート演奏にあわ



せて「ふるさと」をみんなで見ました。よさこい経験者のMさんは交通事故後のリハビリを経て、受傷した足にテーピングを巻きながら「うらじゃ音頭」を踊ってくださいました。最後はMさんと一緒にみんなが踊り、レセプションは閉会になりました。

みんなで作り上げた特別な一日は涙あり、笑いありの感動的な思い出に残る良い日になりました。

回復期リハビリ病棟
ライフケアワーカー 牧内 正子



健友会は、健和会病院で透析治療をしている患者の会で、毎年10月に国が定める『臓器移植普及推進月間』に合わせ、各地で臓器移植の理解を深めるキャンペーン活動を行っています。ここ数年はコロナ禍で街頭活動は中止を余儀なくされていましたが、県腎協（長野県腎臓病患者連絡協議会）から、今年度は県内4か所で街頭活動を再開する話があり、南信地区はキラヤ鼎店様にご協力いただきました。実施することになりました。

当日は健友会のほか、かざこし会（飯田病院患者会）、健和会病院 飯田保健所、岡谷ライオンズクラブから合

久しぶりの臓器移植キャンペーン 健友会



ラブから合わせて8人が参加し、1時間余りで200人に臓器移植普及を訴えることができました。

また、街頭活動だけでなく事業所窓口の啓発活動は健和会病院、かやの木診療所、ひまわり薬局に加え、新たにかはらおやこクリニックと飯田病院、阿南病院にも広がりました。

飯田下伊那地区は透析を行う医療機関は7施設ありますが、患者会が無かったり、患者会はあっても会員減により活動の継続が困難のところもあります。今回のような活動から患者会が存続し、横のつながりができ、後世へつなげたいと思います。

この活動は臓器移植の啓発活動ではありますが、昨今、腎臓移植の提供者は減少している状況です。臓器移植は国民の理解と関係者の協力があることで成り立つものであります。一層のご理解をいただけますよう、みなさまにもお願い申し上げます。

健友会 羽場崎 猛

かなえ
ひまわり薬局

母親からの相談を受け 飯田市に要請



かなえ
ひまわり
薬局は11
月27日、
エアゾー
ル吸入薬(右写真)の廃棄方法
について飯田市要請を行
いました。
喘息治療用のエアゾール
吸入薬は、容器のボタンを
押すとガスの圧力で薬品が
霧状に吹き出すスプレー式
の仕組みになっています。
吸入薬を使用する子ども
の母親が処分方法について
飯田市に問い合わせたとこ

ろ、分解して釘などで缶に
穴を開けて分別して処分す
るよう指示を受けました。
ところが、メーカー側の説
明は、エアゾール吸入薬は
分解が難しい物もあり分解
して穴を開けるといいう行為
は危険なのでやめるように
示しているのです。
対応に困った
母親が健和会病院
小児科やひまわり
薬局に相談し、飯
田市へ要請するこ
とになりました。
要請では、ひま



わり薬局の牧内良夫代表理
事が経過を説明し、「患者
が困らないよう一般的なス
プレー缶とは違う対応を検
討してほしい」と訴えまし
た。これに対し飯田市環境
課長は、「事情は分かかった。
何か良い方法がないか検討
してみる」と
回答しまし
た。要請には
健和会理事で
もある市瀬芳
明市議会議員
が同席しまし
た。



健和会が 超党派地方議員と懇談

健和会は11月30日、飯伊地
域の市町村議会議員有志8人
の訪問を受け、病児保育や子
どもの環境に関する問題(貧
困・発達障害・不登校など)



おひさまはるる
見学

下伊那南部にも 病児保育施設がほしい!

受けている健和会病院内の
「おひさまはるる」1カ所しか
ありません。そのため南部の住
民からは、「遠くて使いづらい」
との声が出ていました。自身
も子育て世代の尾崎真理子・
阿南町議は、「二人の子どもが

をテーマに懇談しました。
病児のため保育園などで預
かれない子どもを一時的に預
かる病児保育施設は飯伊地域
には現在、飯田市から委託を

感染症にかかった時にどこに
も預けられず困った経験があ
る。安心して預けられる場所
があると良い」と述べました。
懇談では、「病児の
子どもを預けてまで働
きに行くなんて」とい
う批判的な声もある。

病児保育を始めた時はそのよ
うな意見はあったか」という
質問も出され、小林晴子・病児
保育室長は、「そのような声
は確かにあった。施設が必要
性を感じない人はいると思っ
た。一方で仕事が休めない人
や休みづらい人、仕事を休む
ことで収入が減り生活が困窮
する人は本当に必要としてい
る。その人たちを支援するこ
とが地域全体のためにもなる
のではないかと答えました。
運営面においては、子どもの
病気が流行する時は部屋が足
りないし、その逆もあるなど波
があり、民間が請け負う場合
は健和会が飯田市から受けて
いるように自治体からの補助
が不可欠ということも共
通認識になりました。

子どもの環境問題で
は、コロナで父親の収
入が減り受診できなか

った4歳児の例や「私が非正
規で新年度も雇用継続になる
か分からなかったので我慢し
ていた」と小学3年生を久し
ぶりに受診させた母親の例な
どを和田浩・健和会理事長が
紹介しました。

和田理事長は、「相談や食
糧支援、無料低額診療事業な
ど我々でやれることはやる
が、それは対症療法。貧困そ
のものをなくすことが必要で
あり、さしあたり子どもの医
療費窓口無料化が必要だ」と
訴えました。

懇談には新聞2社も同席し
ました。



↑12/2付「信濃毎日新聞」
←12/6付「南信州新聞」

健和会専務理事
織野 孝司



手をつなぐ杜の会
はやしの杜

地域のおまつりに参加

たいです。
林の杜開設

とよおかまつり(豊丘村)、福与大収穫祭(松川町)に参加して物資販売などを行いました。11月11日のとよおかまつりは、物資販売・健康チェック(骨密度測定)・署名活動を行いました。健康チェックは好評で30人以上が測定に來られました。「介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める請願署名」には28筆の協力がありました。



11月23日の福与大収穫祭は、4年ぶりに参加して物資販売を行いました。今後は健康チェックや署名活動も行い

時より地域とのつながりを大切にしようとする各地のお祭りに参加してきましたが、コロナ禍により大きく状況が変わりました。昨年は、とよおかまつりに署名活動のみの参加でしたが、今年は2カ所のおまつりに参加し、物資販売も再開できました。参加することで地域の方とお会いして話ができることが大切だと感じました。

老健はやしの杜 事務局
三石 諭

かなえひまわり薬局

初めての
鼎地区文化祭参加

健康サポート薬局活動および共同

組織活動の一環として、11月4日、鼎地区の文化祭に初めて参加し、「お薬相談会」と「メイバランスの試飲会」を行いました。他に無料でお薬手帳カバー、キティちゃんパスケースなどのグッズの配布も行いました。
お隣で健康友の会の健康チェックをやっていたので、そちらにも参加し、自分たちも

測定してもらいその結果にショックを受けながら、来場されて健康チェックを受け骨密度を上げるにはどうしたらいいのかな?と相談されたり、来た方々とお話ししたりしました。しかし、会場に訪れるのは子ども連れの若い家族が多く、グッズは喜んでもらっていましたが、薬相談などの対象者がほとんどいなくて残念でした。様子がわかったので、次回は何か楽しめる企画ができると思います。

かなえひまわり薬局 薬剤師 吉川 美香



伊那谷健康友の会

森林浴班会



モルック

10月〜11月の共同組織月間に合わせ、地域の自然を知りながら、森林浴で健康増進を図ること、また職員と地域の方との交流の場とするを目的に森林浴班会を3ヶ所で行いました。

豊丘村の福島てっぺん公園、飯田市の松尾城址公園、松川町のおよりで実施し、延べで職員17人、友の会会員19人の計36人が参加しました。当日はウォー



キングとモルック、フォトコンテストを行いました。各コース見どころがあり、参加者同士、景色を楽しみながら会話を弾んでいる様子でした。ウォーキング後はニュースポーツとして頭と体を使う「モルック」を行い、ほとんどの方が初挑戦でしたが、ルールを確認しながら、勝ちをめざして盛り上がりました。松川町開催はあいにくの雨でしたが、およりの森は、「森林セラピー基地」に認定されているため、水はけのよい歩道で、参加者から「雨の中の散歩も楽しかった」と感想をいただきました。中には、「歩くのはこれだけ?」といった声もあり、健康への意識の高さを感じることができました。

参加者によるフォトコンテストは素敵な写真がたくさん撮れ、12月の班会や職員投票により大賞を決めて、飯伊民医連だより3月号にて結果を発表します。
伊那谷健康友の会事務局 小島 未来

川路小学校

野外音楽会への招待状



川路小学校の子どもたちから野外音楽会への招待状が届きました。コロナの影響により交流の機会が激減してしまっていただけに、とても嬉しい招待です。

10月26日、川路小学校野外広場にて金管バンドの演奏が披露されました。入居者さん7人の方と参加させていただきました。今年の秋はとても



暖かい日が続きました。当日は霧が出て少し肌寒い陽気でしたが、暖かい支度をして皆さん元気に参加しました。広場には児童の皆さんをはじめ、川路保育園やおむすび保育園の子どもたちも来ていて、とても賑やかな雰囲気の中、金管バンドの演奏が始まりました。「ポリウオロドウドウ」、「パプリカ」と続き、

最後に「幸せなら手をたたこう」が演奏されました。演奏の際には会場で拍手が鳴り、入居者さんも身体を左右に動かし手拍子で盛り上げます。小学生とは思えないほど素晴らしい演奏に、「ブラボー！」と声をかけている方もいました。ハートヒルへ戻る道中、「幸せなら手をたたこう」の歌をみんなで口ずさみながら帰ってきました。久しぶりの野外音楽会への参加に小学生からパワーをもらい、笑顔いっぱいの入居者さんたちの顔を見ることができ、とても嬉しくなりました。

ハートヒル川路の周辺には小学校や保育園がありコロナ前には交流が盛んに行われていました。交流ができない時期がありましたが、コロナが5類へ移行され、少しずつ交流が再開されています。皆さんの笑顔が交流の大切さを改めて感じさせてくれます。今後も大切にしていきたい活動の一つです。

ハートヒル川路主任生活相談員 久保田 朱美

龍江の皆さんへ 介助講習

デイサービスセンター
および



10月26日、飯田市の龍江地域づくり委員会の福祉委員会から依頼があり、龍江地域で福祉有償運送事業を行っている皆さんへ車両へ乗降の際の介助講習会を開催しました。実際に介助をおこなっている皆さんが日頃気になっている点、心配に思っている点などを整理し、車いすの操作方や車への乗降のコツ、注意するポイントなど、実技を交えて介助方法をお伝えしました。私たち介護の専門性を生かして、地域の方々と交流が

きた貴重な機会になりました。
福祉有償運送とは…

公共交通機関によっては要介護者、身体障がい者等に対する十分な輸送サービスが確保できないと認められる場合に、NPO法人、社会福祉法人等が、実費の範囲内であり、営利とは認められない範囲の対価によって、家用自動車を使用して会員に対して行うドア・ツー・ドアの個別輸送サービスを行います。

デイサービスセンターおよび
所長 井上 愛美



夏川さんの怒り

内科
鷺見 順教

夏川草介さんの「臨床の砦」を読みました。長らく読む勇気がわかず、最近になってようやく表紙を開く気持ちになれた本です。

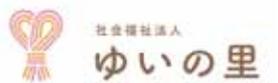
夏川さんと言えば「神様のカルテ」に代表されるように心温まる話ばかりですが、この本には彼の怒りが満ちていました。あの心優しい夏川さんが…と驚きました。と同時に、忘れていた当時の感覚がよみがえりました。

たった三年ほど前の話です。長野県にコロナが流行し始めた頃の。あの頃のことをちゃんと覚えていての方はもう少しないでしょうか。何しろ医療者である私ですら、ずいぶん過去の話の気がするほどですから。

夏川さんはコロナの最前線で戦っていました。そして彼

ほど過酷な現場ではなかったけれど私たちも。当時は未知の部分が多く、重症化率や致死率もまだ高い頃でした。まだワクチンも接種しておらず、どこか遠くで死も意識しつつ診療していたのを思い出します。子どもを守るため、家には帰らない生活が続きました。活力の源に会えないまま、ストレスの多い発熱外来やコロナ診療で心のエネルギーを失っていく日々。そしてコロナ診療を行う医療者とうででない医療者や世間の人々との隔絶感。幾多の思いを主人公は発してくれました。

今は当時とは隔世の感があります。もし夏川さんご自身で読み返したならば、「あの頃は怒っていたな」とお笑いになるのかもしれない。



社会福祉法人
ゆいの里

法人ロゴの刷新

ゆいの里では、このたび「法人ロゴ」を刷新しました。これまでゆいの里には正式なロゴがなかったことから、デザ

イナーに入っていただき、ゆいの里の成り立ちや理念、思いや大切にしていることなどのヒアリングを経て素案が完成し、全職員の投票に



縁を結ぶとされる「結いの文化」です。地域に寄り添い、関わるすべての方々の

よって決定されました。ロゴのコンセプトは次のとおりです。

「利用する方、地域、そしてゆいの里で働く職員、その三者を飯田市の伝統工芸である水引をモチーフにデザインしました。水引は、人と人、心と心、そして

2023年12月3日
健和会病院は50周年を迎えました。



50周年を記念し、
ロゴマークを
制定しました。

「いつでも安心してかかれる病院がほしい」と地域の人々の想いから運動が始まり、1973年12月3日に開院しました。この50年、様々

な困難や苦難の歴史もありましたが、地域の要求や医療情勢に合わせ、様々な医療活動を進めてきました。

いまあらためて50年の歴史の重みをしっかり踏まえ、私たちの目指す社会を追求し、みなさまと共に今後も「いつでも安心してかかれる病院」をつくっていききたいと考えています。

健和会理事長
和田 浩

伊那谷健康友の会 1月2月の予定

バランスボール班会、筋力アップ体操のお知らせ

- 県支部 県文化センター
毎週水曜日 10:00~11:00
- 山本支部 東平防災センター
1月25日(木) 10:00~11:00
2月22日(木) 10:00~11:00

- 高森支部 高森公民館
1月20日(土) 10:00~11:00
2月17日(土) 10:00~11:00
- 松尾支部 松尾公民館
1月15日(月) 10:00~11:00
2月19日(月) 10:00~11:00
- かやの木筋力アップ体操
かやの木診療所
1月10日(水) 16:00~17:00
2月14日(水) 16:00~17:00

問い合わせ先*伊那谷健康友の会事務局 0265-53-7252

幸せに職員が携わっていきたい…そんなゆいの里らしさを表現しています。やわらかな色合いで平和への祈りを込め、あたたかなゆいの里をイメージしています。」

新たなロゴを掲げ、今後も関わるすべての方々に寄り添い、地域とともに歩む法人として邁進してまいります。

社会福祉法人ゆいの里
専務理事 篠田 淳治

手軽に簡単らくらく レシピ 45

ジュースや缶コーヒーなどの甘い飲み物に含まれている砂糖の量がどのくらいか、知っていますか？

糖尿病外来で出会う患者さんのほとんどが甘い飲み物を常習的に飲んでいますが、飲んで理由がさまざまですが、栄養相談の際には飲み物に含まれる砂糖の量と一日の適量をお伝えし、血糖値改善のため適量に近づけていただきたいと思います。炭酸ジュース 500ml には約 50～60g の砂糖が含まれています。私たちの一日の砂糖の適量は 20g です。(糖尿病の方は 10g) 砂糖をたくさん取りすぎると糖尿病だけでなく、肥満や脂質異常症などの生活習慣病の原因にもなります。自分がどのくらい砂糖を摂取しているのか一度振り返っていただくと良いと思います。先月から当院内科外来フロアに飲み物の砂糖の資料を展示しております。来院された際にご覧になってみてください。

佐々木 朱美
健和会病院
健康管理課管理栄養士
飯田下伊那地域
糖尿病療養指導士

白菜の生姜クリーム煮

エネルギー量(1人分) 223kcal / たんぱく質 14g / 塩分 2.0g

材料
2人分

- 白菜…200g (大きな葉 2-3 枚)
- しめじ…90g (1/2 株)
- ブロッコリー…60g (2-3 房)
- ベーコン…2 枚

- 牛乳 350ml
- 小麦粉 大さじ 2
- 白だし 大さじ 2
- 生姜 少々



作り方

- ①白菜は縦に 3 等分し、1-2cm 幅に切る。しめじは石づきを取ってほぐしておく。ブロッコリーは火が通りやすいように小さめに切る。ベーコンは 1-2cm 幅に切る。生姜は千切りにしておく。
- ②深めのフライパン(または鍋)に切った材料を半分入れ、牛乳、白だし、小麦粉を入れたら軽く混ぜる。その上に残りの材料全て加え、ふたをして中火にかける。途中で時々混ぜる。
- ③沸騰してきたら弱火にして野菜が好みの硬さになるまで煮る。(焦げないように注意！)

かやの木診療所のデイサー
ビスのボランティアの皆さん
から寄付をいただきました。
毎年、5月に行っている「か
やの木まつり」(コロナ禍で

響いています。これまで、30
人近くの方にお世話になり、
今も7人の方が参加してくだ
さっています。これまでのボ
ランティアの皆さんに感謝し、

かやの木は私たちの診療所
何か、デイサービスに
役立てて!



この4年間は中
止)で、バザーや
特製カレー販売な
ど、いつも盛り上
げてくれるボラン
ティアの皆さん。
かやの木診療所が
開設した1997
年からずっとデイ
サービスに、ボラ
ンティアの皆さん
の元気な笑い声が

地域の皆さんの期待にこた
えられるよう今後も奮闘してい
きたいと思っております。

かやの木診療所通所介護
所長 平松 晃

●かやの木診療所からのお知らせ●

予防接種法に基づいて市町村が実施す
る予防接種(小児)をはじめました

日時：毎週木曜日午後(完全予約制)
コロナワクチン以外全ての小児予防
接種が可能です

詳細：かやの木診療所までお問合せく
ださい。TEL0265-25-8112

共同組織拡大強化月間を終えて

伊那谷健康友の会では月間
中の400人の拡大を目指し
ていました。残念ながら未達
成に終わってしまいましたが、
年間会員数12,000人以上
上の維持は現在12,131人
と大きく超えることができ
ています。この結果は、地域の
文化祭に会員、職員が積極的
に参加し、来場者やお知り合
いに声をかけていただいた成
果です。ご協力ありがとうございました。
また、新たな取り組みの森

林浴班会は、伊那谷の自然を
活かし、従来とは違い、班や
支部を超えて会員同士の交流
や職員との交流ができ、新た
な形として今後、継続できる
ように検討していきたいと思
います。各地でまちづくりや
健康づくりのためにこんな企
画をやってみたいことがあり
ましたら、事務局にご意見を
お寄せください。

伊那谷健康友の会 事務局長
寺澤 由弘

読者の声 & パズル

***パズル** 郵便はがきに住所、氏名、解答を書いてお送りください。
5名様に図書カードをお届けします。(締め切りは**1月末日必着** 正解者多数の場合は抽選)
***本誌のご感想、ご意見**をお書き添えください。本誌に掲載させていただく場合があります。
匿名希望者はペンネームをお書きください。
[宛先] 〒395-0801 飯田市鼎中平 1905-5 飯伊民医連

読者の声

4年ぶりの我が家

Aさんの思いが叶って良かったですね。自分のことのように嬉しくて読んでいて涙が出ました。

あたり前のことがあたり前にできる幸せを感謝したいと思いました。

(白澤由美子)

飯田弁を読んで

ホロツと温かい気持ちになりました。上伊那に勤めていたころ「下伊那の人？」と言われたことを思い出しました。やさしい飯田弁いいですね。

(田中豊子)

私自身、父親の親族は、みな南信濃出身ですが、

集団就職等で出てしまったので、ほとんど飯田弁を使わなくなりました。そんな中、私は縁あって飯田の方と結婚して家庭を持ち、仕事をして、現在にいたります。介護の仕事をして20年、お年よりの影響もあり、すっかり飯田弁を習得しました。子どもたちまで飯田弁が出来ます。親族からも一番飯田弁が上手なんじゃないか？と言われるほどになりました。今後も、飯田弁の介護士として頑張っていこうと思います。

(小豆まんな)

晴天の続いた11月上旬

柿の選別をしていると轟音がする。あわてて空を見上げると低空飛行し

ていく飛行機が2機、自宅近くの上空を飛んで行く。2日〜3日ごとに天竜川沿いを飛ぶのだろうか。自衛隊機なのだろうか。

(杉山宏子)

何のために健康保険証をなくすのかさっぱりわかりません

健康保険証はお守りみたいに、私にとってはとても安心できる保険証です。

(のんちゃん)

米国による世界唯一の核被爆国であるにも関わらず

米国に追随し続け、植民地化し続ける日本政府に憲法9条を守り目を醒ませと訴える。

(山白のん)



お子さんに合った身体機能評価、成長に合わせた運動プログラムを処方します！

日時●2024年1月27日(土)
10:00~12:00

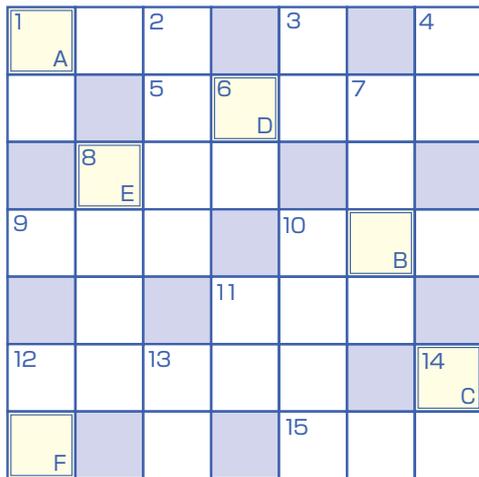
場所●健和会病院
5号棟6.7会議室

料金●子供500円

対象●小学生

詳細は健和会病院ホームページからご確認ください。

クロスワード パズル



解答

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

■11月号の解答「セイテンキ」
■11月号の当選者—正解者36名の中から抽選で5名の方に図書カードをお送りします。
松本由利子/清水成喜/柴原美代子/匿名希望/小山静香

タテのカギ

- 1 葉は梅干の着色に使われる、大変香りのいい植物。
- 2 火を英語で…。
- 3 ○○雷同。
- 4 利益を失うこと。また、失ったもの。
- 6 アフリカの川や湖にすむ、草食の動物。口が大きく胴が太い。
- 7 かみなりの光。
- 8 鉛筆などで書いた字や絵を消すためのゴム。
- 10 正午を過ぎたころ。午後。
- 11 物を乗せたり人が乗ったりする平たい物。踏み○○。
- 12 スイッチが入っていること。
- 13 雌の馬と雄のロバの合いの子。
- 14 国の最高権力者。君主。

ヨコのカギ

- 1 英語で料理長のこと。
- 5 赤や黒のブドウから作られるお酒。
- 8 人が馬に乗って走る速さを競う競走。
- 9 国連憲章違反のウクライナ侵略を行っている国。
- 10 形や体積の変化。のび・ちぢみ・ねじれ・ゆがみなど。
- 11 群馬県高崎市が有名です。高崎○○○。
- 12 ケチャップなどで味付けしたご飯を薄い卵焼きで包んだ料理。
- 15 物事を行うときの技術上の能力。○○○実習生。

飯伊民医連だより

1

No.252
改題 第105号

発行 飯伊民医連 長野県民主医療機関連合会飯伊地域連絡会
〒395-0801 長野県飯田市鼎中平 1905-5
Tel 0265 (52) 5490 Fax 0265 (52) 5491

編集 機関誌編集委員会
発行責任者 織野 孝司
編集委員長 唐澤 一夫